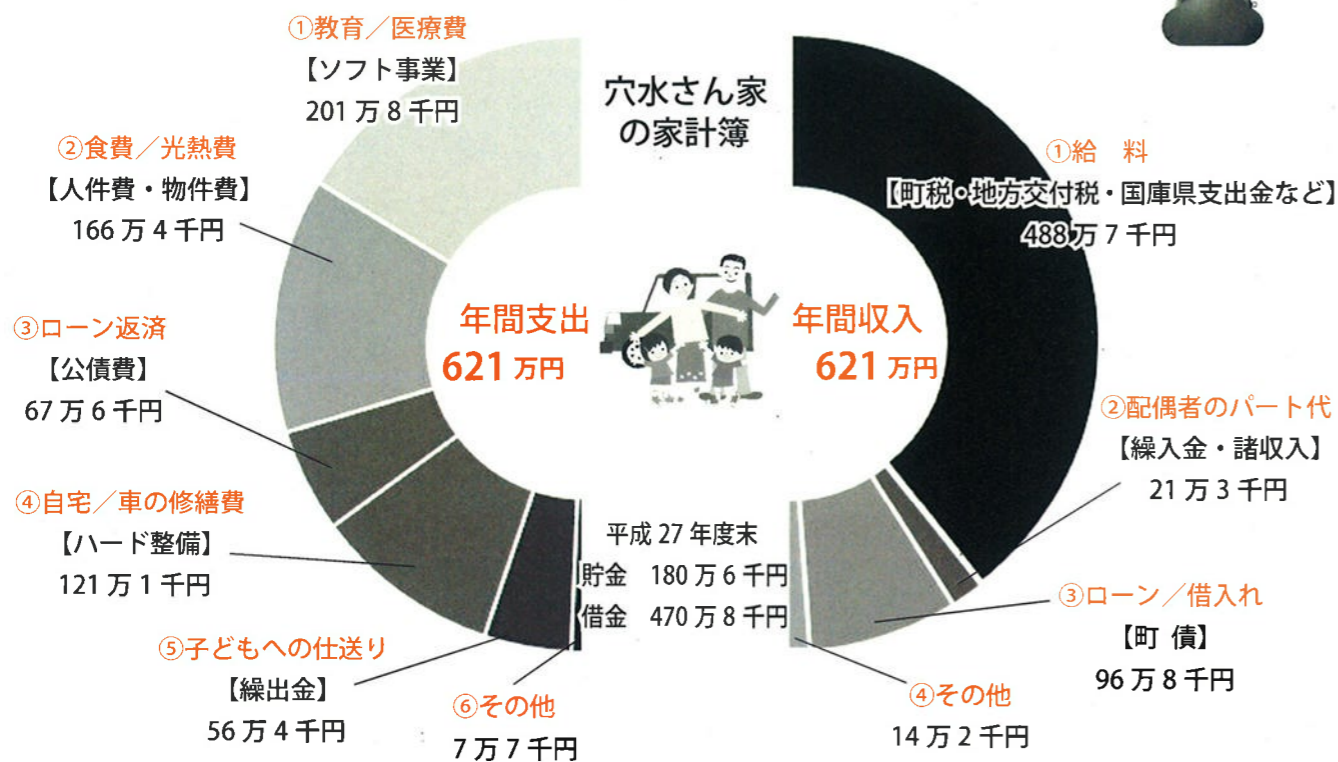


平成 27 年度 実質当初予算 62 億 558 万円

※平成 26 年度 3 月補正予算を含む。

町の財政状況を、川島にお住まいの穴水さん家（仮称）の“お財布”に置き換えてみました。



平成 27 年度の当初予算は、歳入歳出共に 61 億 3,000 万円となりましたが、国の補正予算で「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用できる事業を、平成 26 年度 3 月補正予算で計上したことにより、実質的な当初予算は、62 億 558 万円となりました。

おもな事業については、6 ページに記載してありますが、その中でも過疎対策にもっとも欠かせない「子育てしやすい環境整備」について、簡単に内容を説明します。

■ I ターンファミリー暮らし応援事業【政策調整課】

子育て世代の移住者を対象とした引っ越し費用や家賃の一部助成により経済的負担の軽減を図り、移住定住を促進します。【町外から移住する 2 人以上の世帯（I ターン家族のみ）】

- ①新生活応援金▶家財運搬費用・賃貸住宅確保などにかかわる費用の一部を助成（一律 10 万円）。
- ②定住のための住まいの応援金▶移住者が定住に向けた住宅を建てたり、購入のための準備にあたる借家期間のサポートとして、一世帯あたり毎月 1 万円を最大 3 年間助成。

■ 出産祝金【住民福祉課】

第 1 子より支給することで子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

- ①出産祝金▶第 1 子：5 万円/第 2 子：10 万円/第 3 子以降：20 万円

■ 子ども医療費給付事業【住民福祉課】

18 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日まで医療費を給付します。

■ 保育料の軽減【住民福祉課】

国が定める保育料基準額の軽減および 18 歳未満の子ども 3 人以上を養育し、入所している 3 人目以降の保育料を無料化します。

平成 27 年度 まちの家計簿

総務課 ☎ 5 2 - 3 6 0 0

平成 27 年度 おもな事業の紹介

単位：万円

過疎に立ち向かうふるさとづくりの推進

子育てしやすい環境整備

- ・(新) I ターンファミリー暮らし応援事業・・・ 150 万円
- ・出産祝い金・・・ 450 万円
- ・子ども医療費給付事業・・・ 1,065 万円
- ・保育料の軽減・・・ 3,011 万円

雇用の創出のための産業振興

- ・(新) 新規開業・起業支援事業・・・ 575 万円
- ・(新) 移住支援型チャレンジショップ運営事業・・・ 96 万円
- ・(新) 「穴水もどって働かんかいね」ふるさと就職支援事業・・・ 53 万円
- ・(新) 新規漁業就業者担い手支援事業・・・ 144 万円
- ・あなみず恵みの里山実施計画策定事業・・・ 598 万円

住まいの確保

- ・(新) 空き家バンク情報整備および空き家入居支援事業・・・ 255 万円
- ・新婚世帯家賃助成事業・・・ 180 万円

魅力あるくらしづくり

- ・「出会いの場イベント」サポート事業・・・ 90 万円

交流人口の拡大

- ・(新) 町道宇留地越の原線道路改良事業・・・ 2,505 万円
- ・(新) 能登鹿島駅周辺整備事業・・・ 280 万円
- ・(新) 国民保養センター真名井改修事業・・・ 2,000 万円
- ・観光周遊バス運行事業・・・ 220 万円
- ・町道上出来迎寺線（仮称）道路改良事業・・・ 1 億 7 万円

施策の円滑な実施に向けた推進体制等の整備

- ・移住定住支援員、里山起業支援員の配置・・・ 854 万円

健康長寿のまちづくりの推進

健康づくりの推進

- ・(新) 健康長寿フェスタ（仮称）の開催・・・ 120 万円
- ・「あなみず健康体操（仮称）」の作成および健康長寿講座の開催・・・ 48 万円
- ・ウォーキングの普及による健康増進事業・・・ 46 万円
- ・食生活改善事業・・・ 59 万円

健康をキーワードとした交流人口の拡大

- ・里山里海ヘルスツーリズム事業・・・ 50 万円

元気な高齢者の社会参画の推進

- ・シルバー世代の人材育成推進事業・・・ 81 万円

未来につながるふるさとと人財の育成と活用

学校教育の充実

- ・ふるさと教育推進事業・・・ 103 万円
- ・グローバル人材育成事業【英語教育の充実】・・・ 130 万円
- ・情報教育の充実・・・ 152 万円

シニア世代と外部人材の活用

- ・域学連携（早稲田大学院）によるまちづくり提案事業・・・ 172 万円